



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月14日

上場会社名 林兼産業株式会社
 コード番号 2286 URL <http://www.havashikane.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 熊山 忠和
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 総務部長 (氏名) 小野 康之
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 083-266-0210

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	35,544	1.1	1,286	2.3	1,402	3.8	872	△7.1
2019年3月期第3四半期	35,145	1.3	1,257	3.2	1,351	3.3	939	8.3

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 358百万円 (△62.0%) 2019年3月期第3四半期 944百万円 (△3.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	97.99	—
2019年3月期第3四半期	105.52	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	33,609	8,868	23.9
2019年3月期	30,129	8,655	25.9

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 8,028百万円 2019年3月期 7,817百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	—	—	15.00	15.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,000	5.9	1,200	8.6	1,300	1.9	940	8.7	105.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	8,910,000 株	2019年3月期	8,910,000 株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	7,228 株	2019年3月期	7,054 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	8,902,867 株	2019年3月期3Q	8,902,954 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の背景等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(セグメント情報等)	P. 8
(重要な後発事象)	P. 10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、輸出に弱さが見られるものの、雇用・所得環境の改善が続く緩やかな回復基調で推移いたしました。食品業界におきましては、物流費などのコスト増加や慢性的な人手不足、国内外での家畜疾病の発生など厳しい経営環境が続きました。

このような状況のなか、当社グループは「第四次中期経営計画」(2019年3月期～2020年3月期)のもと、「前進～次のステージへ」をテーマに「収益基盤」「財務基盤」「経営基盤」の安定化を図り、持続的な成長を可能とする事業基盤の確立に取り組んでまいりました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、養魚用飼料の販売数量が増加したことなどにより355億44百万円(前年同期比1.1%増加)となりました。損益面におきましては、売上増加により営業利益は12億86百万円(前年同期比2.3%増加)、経常利益は14億2百万円(前年同期比3.8%増加)となりましたが、税金費用の増加により親会社株主に帰属する四半期純利益は8億72百万円(前年同期比7.1%減少)となりました。

当第3四半期連結累計期間のセグメントの業績は、次のとおりです。

①水産食品事業

水産食品事業におきましては、機能性食品素材「カツオエラスチン」および高齢者向けソフト食「ソフミート」の売上増加や、魚肉ねり製品の中国向け輸出増加により、増収となりました。

これらにより、売上高は36億68百万円(前年同期比2.9%増加)、セグメント利益(営業利益)は3億26百万円(前年同期比34.0%増加)となりました。

②畜産食品事業

畜産食品事業におきましては、既存量販店への豚肉の売上が減少したことにより、減収となりました。

これらにより、売上高は152億51百万円(前年同期比3.3%減少)となりました。損益面におきましては、豚肉仕入れコストの増加などによる利益率の悪化もありセグメント利益(営業利益)は3億51百万円(前年同期比43.3%減少)となりました。

③飼料事業

飼料事業におきましては、ブリ・マダイの在池量増加を背景に養魚用飼料の売上が増加したことにより、増収となりました。

これらにより、売上高は147億37百万円(前年同期比4.8%増加)、セグメント利益(営業利益)は12億円(前年同期比18.3%増加)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は336億9百万円となり、前連結会計年度末に比べ34億80百万円増加しました。流動資産の増加(前連結会計年度末比34億4百万円増加)は、主に受取手形及び売掛金が31億44百万円、商品及び製品が4億12百万円増加したことなどによるものであり、固定資産の増加(前連結会計年度末比75百万円増加)は、主に投資有価証券が8億72百万円減少したものの、投資その他の資産のその他に含まれる破産更生債権等が6億50百万円、有形固定資産のその他(純額)が2億34百万円増加したことなどによるものです。

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は247億40百万円となり、前連結会計年度末に比べ32億66百万円増加しました。流動負債の増加(前連結会計年度末比31億6百万円増加)は、主に買掛金が20億98百万円、短期借入金が8億60百万円増加したことなどによるものであり、固定負債の増加(前連結会計年度末比1億60百万円増加)は、主にその他に含まれる繰延税金負債が2億25百万円減少したものの、長期借入金が2億15百万円、その他に含まれる長期リース債務が1億28百万円増加したことなどによるものです。

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は88億68百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億13百万円増加しました。これは主にその他有価証券評価差額金が5億37百万円減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益を8億72百万円計上したことなどによるものです。この結果、自己資本比率は23.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は概ね予想どおり推移しており、2019年5月14日に発表した通期の業績予想に修正はありません。

なお、今後経営環境等の変化により、業績予想について見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,325,242	2,290,462
受取手形及び売掛金	5,337,185	8,481,333
商品及び製品	1,822,122	2,235,058
仕掛品	2,020,681	2,029,562
原材料及び貯蔵品	1,745,453	1,965,982
その他	518,527	172,156
貸倒引当金	△3,207	△4,219
流動資産合計	13,766,005	17,170,337
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,423,113	3,495,237
土地	4,216,119	4,188,531
その他(純額)	2,798,382	3,032,494
有形固定資産合計	10,437,615	10,716,264
無形固定資産	21,972	18,033
投資その他の資産		
投資有価証券	4,557,714	3,685,071
その他	2,642,360	3,325,930
貸倒引当金	△1,295,956	△1,305,860
投資その他の資産合計	5,904,118	5,705,140
固定資産合計	16,363,706	16,439,438
資産合計	30,129,711	33,609,776
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,292,487	5,390,968
短期借入金	8,435,622	9,296,206
未払法人税等	114,789	327,361
賞与引当金	287,025	149,192
環境対策引当金	1,409	16,234
災害損失引当金	4,800	—
その他	2,292,229	2,354,819
流動負債合計	14,428,363	17,534,783
固定負債		
長期借入金	2,751,419	2,966,929
退職給付に係る負債	1,951,812	2,026,253
事業整理損失引当金	25,635	22,979
環境対策引当金	22,998	7,478
資産除去債務	30,000	30,000
その他	2,263,737	2,152,481
固定負債合計	7,045,603	7,206,121
負債合計	21,473,967	24,740,904

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,415,020	3,415,020
資本剰余金	8,971	8,971
利益剰余金	3,067,315	3,806,143
自己株式	△7,226	△7,343
株主資本合計	6,484,080	7,222,791
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,362,493	824,910
繰延ヘッジ損益	△231	871
為替換算調整勘定	11,751	11,751
退職給付に係る調整累計額	△40,253	△32,239
その他の包括利益累計額合計	1,333,760	805,293
非支配株主持分	837,903	840,785
純資産合計	8,655,744	8,868,871
負債純資産合計	30,129,711	33,609,776

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	35,145,002	35,544,373
売上原価	29,097,459	29,475,715
売上総利益	6,047,542	6,068,658
販売費及び一般管理費	4,789,660	4,782,314
営業利益	1,257,882	1,286,344
営業外収益		
受取配当金	67,544	72,048
その他	153,909	186,302
営業外収益合計	221,454	258,351
営業外費用		
支払利息	118,811	113,131
その他	9,465	29,292
営業外費用合計	128,277	142,423
経常利益	1,351,059	1,402,271
特別利益		
固定資産売却益	39	—
投資有価証券売却益	—	12,730
受取保険金	97,909	14,662
特別利益合計	97,949	27,393
特別損失		
投資有価証券評価損	—	33,443
災害による損失	69,779	—
固定資産圧縮損	—	14,662
その他	9,916	16,382
特別損失合計	79,695	64,488
税金等調整前四半期純利益	1,369,313	1,365,176
法人税、住民税及び事業税	323,134	421,074
法人税等調整額	53,263	14,104
法人税等合計	376,398	435,178
四半期純利益	992,914	929,997
非支配株主に帰属する四半期純利益	53,459	57,619
親会社株主に帰属する四半期純利益	939,455	872,377

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	992,914	929,997
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△57,934	△580,464
繰延ヘッジ損益	△213	1,102
退職給付に係る調整額	9,901	8,013
持分法適用会社に対する持分相当額	△13	4
その他の包括利益合計	△48,260	△571,343
四半期包括利益	944,653	358,653
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	889,126	343,911
非支配株主に係る四半期包括利益	55,527	14,742

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	水産食品事業	畜産食品事業	飼料事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,565,650	15,765,505	14,056,849	33,388,005	1,756,996	35,145,002
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,644	139,368	1,185,054	1,326,067	375,102	1,701,169
計	3,567,295	15,904,874	15,241,903	34,714,073	2,132,098	36,846,172
セグメント利益	243,616	620,134	1,014,723	1,878,474	184,029	2,062,503

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、情報処理事業及び冷蔵倉庫事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,878,474
「その他」の区分の利益	184,029
セグメント間取引消去	8,532
全社費用(注)	△813,154
四半期連結損益計算書の営業利益	1,257,882

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	水産食品事業	畜産食品事業	飼料事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,668,448	15,251,162	14,737,262	33,656,873	1,887,500	35,544,373
セグメント間の内部売上高 又は振替高	826	130,109	1,216,919	1,347,856	427,993	1,775,849
計	3,669,275	15,381,272	15,954,181	35,004,729	2,315,494	37,320,223
セグメント利益	326,434	351,451	1,200,138	1,878,024	226,452	2,104,477

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、情報処理事業及び冷蔵倉庫事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,878,024
「その他」の区分の利益	226,452
セグメント間取引消去	4,381
全社費用(注)	△822,515
四半期連結損益計算書の営業利益	1,286,344

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

当社は、2020年2月14日開催の取締役会において、下記のとおり固定資産を譲渡することを決議しました。

1. 譲渡の理由

経営資源の有効活用と財務体質の強化を図るため、当該固定資産を譲渡することとしました。

2. 譲渡資産の内容

資産の名称および所在地	譲渡価額	譲渡損益	現況
土地 : 大阪府大阪市港区福崎2-3-1 他5筆 12,238.12㎡(全体面積) 建物 : 鉄筋コンクリート5階建 8,153.34㎡(延べ床面積)	1,880,000千円	762,478千円	賃貸用資産

(注) 譲渡損益は、一部固定資産の除却損および建物体解体費ならびに譲渡に係る諸経費を控除した概算額を記載しております。

3. 譲渡先の概要

(1) 名称	株式会社ライフコーポレーション	
(2) 本店所在地	東京都中央区日本橋本町3丁目6番2号	
(3) 代表者	代表取締役社長 岩崎高治	
(4) 主な事業の内容	スーパーマーケットチェーン	
(5) 資本金	100億4百万円	
(6) 設立年月日	1941年2月22日	
(7) 純資産	76,646百万円(2019年2月28日現在)	
(8) 総資産	253,497百万円(2019年2月28日現在)	
(9) 大株主及び持株比率 (2019年2月28日現在)	三菱商事株式会社(22.5%) 清信興産株式会社(11.5%) 公益財団法人ライフスポーツ財団(6.9%) ライフ共栄会(4.9%) 三井住友信託銀行株式会社(4.8%)	
(10) 上場会社と 当該会社の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません
	取引関係	譲渡先に対し肉類・畜肉加工品を中心に販売しており、前期取引金額は賃貸収入を含め2,650百万円となっております。
	関連当事者への 該当状況	該当事項はありません

4. 譲渡の日程

- (1) 取締役会決議日 2020年2月14日
(2) 契約締結日 2020年3月2日予定
(3) 物件引渡日 2020年8月31日予定

5. 今後の見通し

2021年3月期の第2四半期において、特別利益として固定資産売却益762百万円を計上する見込みです。